



# 藤森自治会の皆さんが 酒田港を見学されました

6月5日（木）、山形市藤森自治会の皆さんが酒田港を訪れ、北港緑地展望台からの見学と、当事務所の港湾業務艇「みずほ」による港内見学を、2班に分かれ交互に行いました。

この日は、入港している船があまり無く、定期コンテナ船以外の積み下ろし作業を見る事が出来ませんでした。リサイクルポートである酒田港ならではの鉄スクラップやセメントの原料などに再利用される処理済土砂の山を見学したほか、当事務所が工事を行っている防波堤による波の減少効果について、開口部と比較することで、その差を体感されました。

普段は海に接する機会が少ないためとても見学を楽しみにされており、「想像していたより酒田港は大きい。すごい！」などの声も聞こえ、皆さん笑顔で船を降りられました。

また、地上18mにある展望台では、防波堤工事で設置する大量の消波ブロック（テトラポッド）群が眼下に広がり、驚いた様子です。

酒田港湾事務所では、皆さんに港の機能・役割・魅力を幅広く知っていただき、酒田港をより身近に感じてもらうために、港内見学会を実施しています。[（詳しくはこちらをご覧ください。）](#)



船内では大きな図も使って説明します



北港緑地展望台からの眺めをパシャッ！



港内見学後、「みずほ」をバックに皆さんで記念撮影（左：A班、右：B班）

